

川口学区まちづくり推進委員会

委員長 三村 則夫

（問合せ先） 084-953-2393（川口公民館）

事業内容

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| (1) ふれあい灯りまつり | (3月20日) |
| (2) 第9回とんど祭 | (1月9日※中止) |
| (3) ペット糞尿対策 | (通年) |
| (4) 環境啓発事業 | (通年) |
| (5) コミュニティ育成事業
(ごみ分別・納税推進含む) | (通年) |
| (6) まちづくり講座 | (6～3月) |
| (7) ふれあい清掃 | (8月29日※中止) |
| (8) スポーツ雪合戦 | (11月7日) |
| (9) 少年少女親善球技大会 | (8月8日※中止) |
| (10) 子ども会加入促進事業 | (11月6日・20日・28日, 12月5日) |
| (11) 文化伝承事業 | (12月13日・16日・20日) |
| (12) 脱温暖化出前講座 | (7月31日) |
| (13) グリーンカーテン設置事業 | (6～9月) |
| (14) 健康推進事業 | (8月4日・1月18日) |
| (15) 第11回自主防災訓練 | (11月28日) |
| (16) 交通安全啓発事業 | (通年) |
| (17) 世代間交流絵画教室 | (6～3月) |
| (18) 福祉講演会 | (10月23日) |
| (19) 年末福祉訪問 | (12月28日) |
| (20) 川口ふれあいサロン活動 | (10月19日) |
| (21) 運営事業 | (通年) |



ごみ分別ガイドブック作成
(環境啓発事業)



パステルアートに挑戦！
(まちづくり講座)

成果

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる事業があったが、行事の内容を見直したり代替事業を計画したりと、地域の中で知恵を出し合いながら住民の交流機会をつくることができた。

課題

行事の内容変更や代替事業の計画について、様々な提案が委員から出されたが、コロナ感染拡大防止のため集まって協議することができず、年度内の実現に至らないものが多くあった。

課題解決にむけて

意見集約や協議のしかたについて、対面にこだわらず柔軟に対応できる方法を検討していく。

子どもたちの笑顔があふれる川口学区のまちづくり

川口学区では、多くのまちづくり事業に地域の子子どもたちが参加しています。しかし、この2年間は新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちが楽しみにしている「ふれあい祭」「とんど祭」などの大きな行事が次々と中止となりました。



和田校長先生直筆のポスターがお出迎え



そこで、子どもたちの思い出になる行事が何かできないかと、川口小学校PTAが中心となり2022年3月20日(日)に「ふれあい灯りまつり」を実施しました。

当日は、小学校のグラウンドに地域住民と子どもたちの夢や希望を描いた絵灯ろう650個が並び、夕暮れ時に灯りがともると幻想的な風景が広がりました。

会場では、家族や友だちと一緒に絵灯ろうを眺める子どもたちに笑顔があふれ、訪れた住民の方は「子どもたちに元気をもらった。」「久々に地域のにぎわいを感じる事ができました。」と喜ばれていました。

ウクライナの平和を願うメッセージも!



また、今年度は、新たに「子ども会加入促進事業」を計画し、未加入家庭が会員とともに子ども会活動を体験できる日を設けました。スポーツ体験や防災デイキャンプなどを実施し、参加した子どもたちは、初めての体験に緊張した様子も見られましたが、自分の興味を持ったことにチャレンジして笑顔で楽しんでいました。



ふれあい灯りまつり



防災デイキャンプ



ソフトボール体験会



フットベースボール体験会

テント張りや薪割り、たき火の体験をした後、焼きいもを食べました。

子ども会やPTAの活動は、子どもたちとその家族が身近な人とのつながりや地域への関心を持つきっかけとなっています。今後も、各種団体や関係機関と連携をとりながら、子どもたちの笑顔があふれるまちづくりをめざしていきます。

